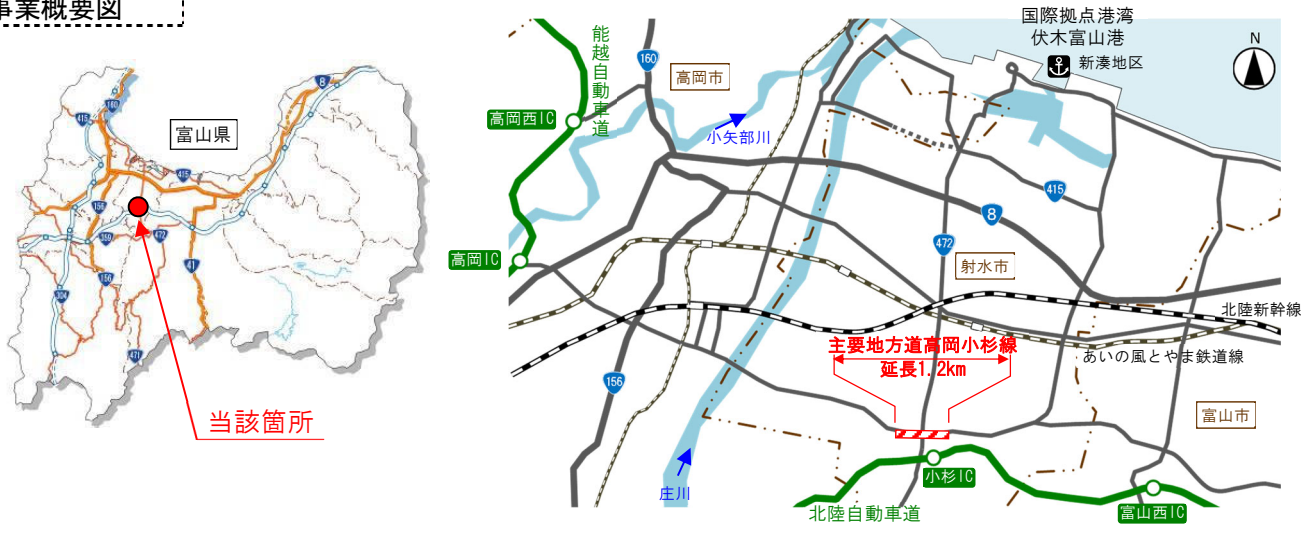


再評価結果（令和3年度事業継続箇所）

担当課：道路局 環境安全・防災課
担当課長名：荒瀬 美和

事業名	空港・港湾等アクセス 主要地方道 <small>たかおかこすぎ</small> 高岡小杉線(橋下条～ <small>みなみたいこうやま</small> 南太閤山)	事業区分	地方道	事業主体	富山県																				
起終点	自：富山県射水市橋下条 至：富山県射水市南太閤山	延長	1. 2 km																						
事業概要																									
<p>主要地方道高岡小杉線は高岡市と射水市、富山市を東西に連絡する道路の一部であり、国道8号を補完し広域的な交通ネットワークを支える重要な幹線道路である。</p> <p>重要物流道路の一部であり、国際拠点港湾と高速道路ICのアクセス性の向上を目的として、国道472号と平面交差する五歩一交差点を立体交差化するものである。</p>																									
H28年度事業化	S49年度都市計画決定	用地買収済	R元年度工事着手																						
全体事業費	約70億円	事業進捗率	約13%	供用済延長	— km																				
計画交通量	38,000台/日																								
費用対効果分析結果	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-right: 1px dashed black;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">B/C</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">(事業全体) 1.3</td> </tr> <tr> <td>(残事業)</td> <td>1.5</td> </tr> </table> </td> <td style="width: 50%; border-left: 1px dashed black;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">総費用</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">(残事業)/(事業全体) 52/61億円</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>47/56億円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>5.2/5.2億円</td> </tr> </table> </td> </tr> </table>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">B/C</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">(事業全体) 1.3</td> </tr> <tr> <td>(残事業)</td> <td>1.5</td> </tr> </table>	B/C	(事業全体) 1.3	(残事業)	1.5	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">総費用</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">(残事業)/(事業全体) 52/61億円</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>47/56億円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>5.2/5.2億円</td> </tr> </table>	総費用	(残事業)/(事業全体) 52/61億円	事業費	47/56億円	維持管理費	5.2/5.2億円	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">総便益</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">(残事業)/(事業全体) 79/79億円</td> </tr> <tr> <td>走行時間短縮便益</td> <td>70/70億円</td> </tr> <tr> <td>走行経費減少便益</td> <td>6.8/6.8億円</td> </tr> <tr> <td>交通事故減少便益</td> <td>2.3/2.3億円</td> </tr> </table>	総便益	(残事業)/(事業全体) 79/79億円	走行時間短縮便益	70/70億円	走行経費減少便益	6.8/6.8億円	交通事故減少便益	2.3/2.3億円	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">基準年</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">令和2年</td> </tr> </table>	基準年	令和2年
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">B/C</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">(事業全体) 1.3</td> </tr> <tr> <td>(残事業)</td> <td>1.5</td> </tr> </table>	B/C	(事業全体) 1.3	(残事業)	1.5	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">総費用</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">(残事業)/(事業全体) 52/61億円</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>47/56億円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>5.2/5.2億円</td> </tr> </table>	総費用	(残事業)/(事業全体) 52/61億円	事業費	47/56億円	維持管理費	5.2/5.2億円														
B/C	(事業全体) 1.3																								
(残事業)	1.5																								
総費用	(残事業)/(事業全体) 52/61億円																								
事業費	47/56億円																								
維持管理費	5.2/5.2億円																								
総便益	(残事業)/(事業全体) 79/79億円																								
走行時間短縮便益	70/70億円																								
走行経費減少便益	6.8/6.8億円																								
交通事故減少便益	2.3/2.3億円																								
基準年	令和2年																								
感度分析の結果																									
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">(事業全体) 交通量：B/C=1.00～1.6 (交通量±10%)</td> <td style="width: 50%;">(残事業) 交通量：B/C=1.2～1.9 (交通量±10%)</td> </tr> <tr> <td>事業費：B/C=1.2～1.4 (事業費±10%)</td> <td>事業費：B/C=1.4～1.7 (事業費±10%)</td> </tr> <tr> <td>事業期間：B/C=1.3～1.4 (事業期間±20%)</td> <td>事業期間：B/C=1.5～1.6 (事業期間±20%)</td> </tr> </table>						(事業全体) 交通量：B/C=1.00～1.6 (交通量±10%)	(残事業) 交通量：B/C=1.2～1.9 (交通量±10%)	事業費：B/C=1.2～1.4 (事業費±10%)	事業費：B/C=1.4～1.7 (事業費±10%)	事業期間：B/C=1.3～1.4 (事業期間±20%)	事業期間：B/C=1.5～1.6 (事業期間±20%)														
(事業全体) 交通量：B/C=1.00～1.6 (交通量±10%)	(残事業) 交通量：B/C=1.2～1.9 (交通量±10%)																								
事業費：B/C=1.2～1.4 (事業費±10%)	事業費：B/C=1.4～1.7 (事業費±10%)																								
事業期間：B/C=1.3～1.4 (事業期間±20%)	事業期間：B/C=1.5～1.6 (事業期間±20%)																								
事業の効果等																									
<ul style="list-style-type: none"> ・国際拠点港湾伏木富山港（新湊地区）と高速道路IC（北陸自動車道小杉ICなど）や工業団地（小杉流通業務団地など）の連携が強化され、物流の効率化など生産性の向上が図られる。 ・高岡市、射水市、富山市を結ぶ幹線道路として沿線地域の連携強化と地域開発、市街地交通の円滑化や安全性の向上が図られる。 																									
関係する地方公共団体等の意見																									
<ul style="list-style-type: none"> ・七美太閤山・太閤山高岡線建設促進期成同盟会(会長：射水市長)などから早期整備を要望されている。 ・地域住民説明会を実施し、周辺住民と合意形成を図っている。 																									
事業評価監視委員会の意見																									
事業継続を妥当と認める。																									
事業採択時より再評価実施までの周辺環境変化等																									
周辺環境等に特に変化はない。																									
事業の進捗状況、残事業の内容等																									
用地取得率100%、事業進捗率約13%																									
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等																									
用地の取得は完了しており、今後は早期完了を目指し、高架化の工事を推進していく。																									
施設の構造や工法の変更等																									
今後も新技術の採用や工法の見直しによる工事コストの縮減等、総コストの縮減に努めていく。																									
対応方針																									
事業継続																									
対応方針決定の理由																									
事業の必要性、重要性は変化なく、費用対効果の投資効果も確保されているため。																									

事業概要図



- ※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価値を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
- ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳と一致しないことがある。